

文責：鈴木裕史
(敬称略)

(1) 概要

日 時	2020年8月29日	19:00~19:40
場 所	参加者自宅	
参加者	睦自治会：	(会長)*岩崎
	防災リーダー：	松瀬(代表幹事)、佐々木、鈴木(悠)、瀬戸、露木、中野、森、鈴木(裕) ※新型コロナウイルス感染防止の為、各参加者の自宅からオンライン会議(使用アプリ:Zoom)

*岩崎：防災リーダー兼任

(2) 議事

議 題	
1. 世帯台帳見直し	
2. 防災トーク説明会の実施報告	
3. 集会所コロナ感染対策	
決定/検討事項	
1. 世帯台帳見直し	(松瀬)
実施時期を9月中から10月中に変更	
2. 防災トーク説明会	(防災トークプロジェクト)
9月末・10月中旬にも防災トーク説明会を実施の予定	
防災トーク活用の防災訓練を9/19から11/29に変更	
議 事 内 容	
1. 世帯台帳見直し	← 全体像把握の為に7/22付け議事録内容も重ねて記載する (松瀬) 【参照①】
1) 「世帯台帳」記入・提出の協力のお願いの会長挨拶文面チェック	
・前2回の文面と同様の内容にする。	
・IT機器(情報機器)使用状況に関して項目追加する。	
2) 配布・回収方法	
・配布：各班の自治会役員による手渡し	
・回収：各班の自治会役員に提出	
3) 実施時期：9月中から 10月中 に予定変更	
4) 作業項目	
① 配布資料準備(全戸分)	
案内レター、世帯台帳、回収用封筒	
② 定例役員会に報告	
③ 世帯台帳配布	
④ 世帯台帳回収	
⑤ 電子化世帯台帳への変更・追加項目の反映	
次回予定	ZOOM(Web会議ツール)で実施予定

議 事 内 容

2. 防災トーク説明会実施報告 (一部9/3に協議した事項を含む) (鈴木(裕))

1) 実施日：8月23日(日)

・自治会役員向け一般住民用操作説明

参加者：4名 13:00~14:30

・防災委員向けスマホ用操作説明

参加者：2名 15:00~17:30

※リモート防災訓練を控え、9月末・10月中旬にも防災トーク説明会を実施の予定

※防災トークを活用したリモート防災訓練は9月19日から11月29日(日)に変更

3. 集会所のコロナ感染対策 (9/3現在)

- ・テーブル上にはアクリル板を仕切り、ソーシャル・ディスタンスを確保する席の配備にしています。
- ・集会所にお出での際はマスク、フェースシールド等の着用をお忘れなく。



議 事 内 容

【参照①】

令和2年 月 日

睦自治会会員各位

睦自治会会長 岩崎 光雄

「世帯台帳」記入・提出の協力お願い

平成26年3月16日の睦自治会総会において世帯台帳を整備することが提案・審議され、その実施が決定されました。同年5月に実施・整備後、3年毎に台帳の見直しを進めることになっており、本年がその見直し年に当たります。

ここに改めて趣旨を説明いたしますので、前回実施後に新会員になられた各位におかれましても、世帯台帳整備の必要性をご理解のうえ、その記入・提出にご協力下さいますようお願いいたします。

1) 世帯台帳整備の必要性について

巨大地震による大災害から自分や家族の命を守るためには、普段から十分な対策を講じておこなう必要があります。睦自主防災組織には、世帯ごとの世帯構成や居場所などが判る世帯台帳が最小限必要です。

災害が発生したとき自分の「命を守る」その第1は自助です。消防、警察、市役所の救助（公助）を直ちに期待することは不可能と考えねばなりません。ここで最も期待されるのが互助、共助のご近所の助け合いであります。しかし会員の登録世帯主のお名前は判っても、ご家族が何人なのか、2世帯なのか、高齢者がおいでなのかは、両隣、お向かいくらいは判りますが隣のブロックのことはほとんど知らないのが現実かと思えます。

自治会では災害発生後速やかに自主防災組織を立ち上げ、災害時の救出、避難場所での世帯人員の確認、食料や生活物資の配分などの手配をおこなうこととなっていますが、誰を助けに行ったら良いか全く判らないままでは手の施しようがありません。

自主防災組織役員が要支援者を含む世帯台帳を基に、全世帯の安否を確認し的確な対応が出来るようにすることが重要な課題となります。

2) 機密保持について

世帯台帳の記載事項に関しましては、平成22年8月10日施行「睦自治会自主防災組織個人情報の保護に関する規程」に準じて厳正かつ適正に管理いたします。特に個人情報の取り扱いには十分注意いたします。

3) 目的

災害発生時の避難、救援等安全確保のために睦自治会会員の状況を把握することにあります。

*添付封筒に密封の上 月 日 () までに、自治会役員 () にお届けください。

(裏に続く)

議 事 内 容

[裏 面](#)

4) 世帯台帳の記入について

※今回台帳（記入用紙）を新しくしました。お手数ですが新用紙に記入いただき、従来の用紙は提出不要です。

①地震発生後、自宅（家屋）に住めなくなった場合

・大地震で住宅が倒壊するなど大きな被害を受けた場合に一時生活する場所が避難場所です。

滝の沢小学校等がその避難場所です。親戚等縁故者に身を寄せる予定の方は避難先の住所等を記入して下さい。

②氏名、続柄、生年

・氏名は同居している方の全員を記入して下さい。（睦自治会の人口把握）

・続柄は長男、長女等を記入して下さい。・生年は年齢層を把握するためのものです。

③昼間の居場所

・平日の居場所で、自宅、市内、市外、県外等に○をして下さい。

④自主防災組織への緊急時の協力

・自主防災組織は災害に対して隣近所の家々や人々が役割を分担しながら、力を合わせて助け合い、相互に協力し合う組織です。

・地域での活動は自分でできる範囲内の協力であり、責任を伴うものではありません。

また、平日の昼間は活動できる大人が少なくなりますので、中学生の協力もお願いします。

⑤防災上の参考事項

・災害時・緊急時に自分の家族の安全を確認した後、隣近所であなたの力を必要としている人がいます。あなたの持っている資格・技能・特技等は救助活動において、十分力を発揮できると考えられます。

そのためにも記入をお願いします。

⑥IT機器（情報機器）使用について *IT機器：携帯電話（スマホ）・パソコン等

・災害発生時に会員の皆さんへの情報提供および収集の手段としてIT機器の活用が重要となります。（停電時は固定電話は使用不可となったり、携帯もつながらない可能性があります）

・平時におきましても会員へのお知らせや、情報（意見等）収集の手段として回覧板と合わせて有用なものと考えます。

ご理解の上、該当箇所にご記入をお願いします。

* Eメールを使用の方は、差し支えなければメールアドレスをご記入下さい。

議 事 内 容

世帯台帳



* プライバシーの保護に配慮し「睦自治会自主防災組織個人情報の保護に関する規程」に基づき管理します。

睦自治会 自主防災組織

(ふりがな) 世帯主		* 男・女	電話番号 (携帯電話でも可)	
住 所			*住居形態	持家 ・ 借家 平屋 ・ 2階建
地震発生後 自宅(家屋)に住め なくなった場合	*避難場所 [自宅敷地内(車・テント)、 滝の沢小学校、 その他] 親戚・知人宅に避難の場合は、避難先の住所・氏名・電話番号 []			

No	ふりがな		続柄	生 年	昼間の居場所 *(平日)	自主防災組織への 緊急時の協力			防災上の参考事項	
	氏 名					可能=○ 不可能=×	平日	休日	夜間	1) 役に立つ資格・技能・特技
1			本人	*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
2				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
3				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
4				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
5				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
6				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	
7				*(大・昭・平・令・西暦) 年	自宅 ・ 市内 市外 ・ 県外				1) +2) 携帯(ガラケー・スマホ)・ PC ③メールアドレス	

(記入上の注意)

・PC : パソコン

- * ... 該当する項目を○で囲む。
- 緊急時の自主防災組織への協力 ... 小学生以下は除く。
- 役立つ資格・技能・特技 ... 医師・保健・助産、看護師、元警察官・元消防官・元自衛官、整体師
栄養士・調理士・建築、電気技師・無線有資格者 などを記入する。